

## 1月のできごと



▲多くの来場者が参加したトイレトーパー積み上げコンテスト

## 多彩な催しで富士市の紙を市内外にPR

富士山紙フェア

1月11・12日 ふじさんめっせ

「紙のまち富士市」を発信するため、初めて開催されました。

前日の夜には、日本製紙(株)富士工場の煙突のライトアップ点灯式が行われ、イベント開催を盛り上げました。

当日会場内では、紙の芸術作品、紙わざ大賞入賞作品の展示のほか、紙の新たなビジネスプランや作品を披露する「ペーパービジネス大賞」が行われました。企業などの各ブースでは、紙製品の販売、体験が行われ、来場者は、多彩な催しを通して紙に親しみました。



▲色とりどりの個性あふれるたこを思い思いに揚げる参加者

## 青空高く舞い上がれ！

岩松・岩松北地区合同(たこ)あげ大会

1月12日 雁公園

すがすがしい青空に恵まれたこの日、毎年恒例のたこ揚げ大会が開催されました。

参加者は、12月に行われた「凧づくり教室」で制作したたこなどを持参し、走ったり、坂の上から放したりしてたこ揚げを楽しみました。たこの揚げが具合などの採点も行われ、高得点の参加者には、賞が贈られました。

また、会場では、豚汁なども振る舞われ、子どもから大人まで、たこ揚げをしながら、地域の親交を深めていました。



▲ポールに向かって勢いよく輪を投げる参加者

## 輪投げで地域の交流を

富士見台地区三世代交流輪投げ大会

1月26日 富士見台小学校

まちづくり推進会議主催で開催された輪投げ大会。参加者は、家族や友人・知人同士など、年齢や性別を問わず、5人1組でゲームに臨みました。

開始と同時に、参加者は1〜9の得点がついたポールを目がけて、一斉に輪を投げました。1人が9つの輪を投げるのを2回行い、5人の合計点を競いました。

会場には、幼い子どもから高齢者まで、31チームが集い、和気あいあいと、輪投げを通じた地域の交流を楽しみました。